

令和4年度 21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業 トライアル・サウンディング 実施結果報告書



令和4年11月

名護市

令和4年度 21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業 トライアル・サウンディング 実施結果報告書

-目次-

1. トライアル・サウンディングの開催概要	1
2. 参加事業者の概要	2
3. 事業者アフターヒアリング結果概要	3
4. 利用者アンケート結果概要	5
参考：令和3年度利用者・市民アンケート結果概要	10

1. トライアル・サウンディングの開催概要

開催概要

■ 目的

民間事業者に同公園周辺エリアを暫定的に利用してもらい、実際の集客性や採算性を確認することで、将来的に官民連携手法の導入に向けた条件の検討、具体的かつ実現性の高い事業展開方針を官民一体となって検討すること

■ 募集期間

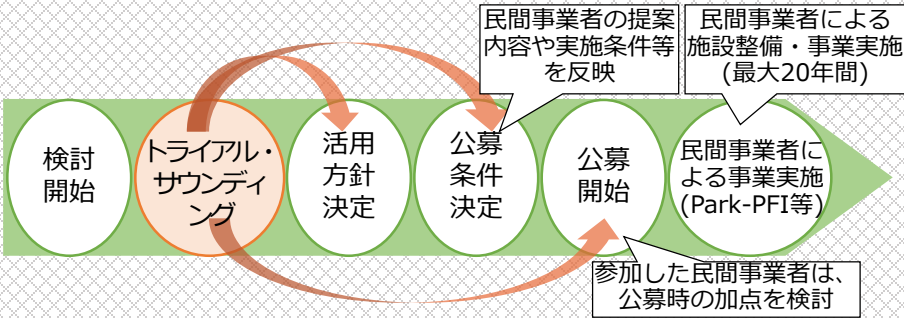
令和4年6月6日（月）から6月30日（木）まで

■ 開催期間

~~令和4年8月5日（金）から10月2日（日）まで~~
~~令和4年8月15日（月）から10月2日（日）まで~~
~~令和4年9月1日（木）から10月2日（日）まで~~
令和4年9月17日（土）から10月16日（日）まで
※新型コロナウイルス感染症の影響で、当初の実施予定から開催期間を変更

■ 参加事業者

7社（県内事業者6社、県外事業者1社）
※当初、12事業者が実施予定であったが、新型コロナウィルス感染症の影響で、5社が辞退



トライアル・サウンディング結果の反映イメージ

21世紀の森公園 Park-PFI事業
トライアル・サウンディング（募集開始は5月28日）
名護URA&OMOTEの公園時間
2022年 **8.15 - 10.2**
9:00～22:00
トライアル・サウンディング期間
21世紀の森公園周辺エリア

21世紀の森公園 Park-PFI事業
トライアル・サウンディング（募集開始は5月28日）
名護URA&OMOTEの公園時間
2022年 **9.1 - 10.2**
9:00～22:00
トライアル・サウンディング期間
21世紀の森公園周辺エリア

<配布先>
市内公共施設及び
民間施設

<配布枚数>
チラシ：計3,100枚
ポスター：計170枚

開催チラシ・ポスター

2. 参加事業者の概要

■ 事業者概要

事業者名	実施事業内容
事業者A（市外）	修学旅行生向けマリナクティビティ
事業者B（市内）	マリンジェットによる近海ツーリング、バナナボート、ウェイクボード、ジェットスキー等
事業者C（県外）	バナナボート、ウェイクボード、マール等のマリナクティビティ及びアイス等のキッチンカー販売
事業者D（市内）	バナナスムージー等のキッチンカー販売
事業者E（市内）	ソフトクリーム、かき氷等のキッチンカー販売
事業者F（市内）	ヨガフェスタ（ヨガ・三味線レッスン、沖縄食材を使用したBBQ、フルーツジュース、シェイク、コーヒー等のキッチンカー販売、テントサウナ体験）
事業者G（市内）	カジュアルフォト、ドローンフォト、（ウェディングフォト） ※ウェディングフォトについては利用者がいなかったため未実施



3. 事業者アフターヒアリング結果概要

■アフターヒアリングの対象事業者

No.	事業者名	TS実施日	No.	事業者名	TS実施日
1	事業者A（市外）	9/21、10/2	5	事業者E（市内）	9/24、9/25、10/1、10/2
2	事業者B（市内）	9/24、10/1	6	事業者F（市内）	10/1、10/2
3	事業者C（県外）	9/23、9/25、 10/8、10/9、10/10	7	事業者G（市内）	9/20、9/24、9/25、 10/1、10/2、10/16
4	事業者D（市内）	10/1、10/2、10/9、 10/15、10/16			

■TSを実施したうえで把握した課題点等

項目	主な意見
利用者の属性	・利用者は昼過ぎから夕方頃にかけて最も多く、日中の公園利用者は少なかった印象である。 ・ビーチハウス付近では20代～40代の利用者が多く、市民会館側は子供連れが多かった。
TS実施上の課題	・午前中から営業するためには、開園時間を早めてほしい。（常時8時からの開園等） ・また、シャワー室の閉鎖時間についても、長くしてほしい。 ・キッチンカーの出店場所はなるべく平坦な場所が好ましい。 ・TS実施事業者間で連携がとりやすい体制があるとよかった。
公園の利用上の課題	・夕方以降、園内の外灯が少なく、海岸に面した園路が暗い。 ・ビーチハウス付近でキッチンカー等の営業をする際に、進入が困難であった。
公園施設の課題	・休日はバーベキュー広場周辺やビーチに面した駐車場が不足することがあったため、事前予約等ができるとうい。 ・また、大型バスの駐車場が少ない。 ・周辺にスロープがないため、継続的にマリナクティビティ事業を実施するためには、整備をしてほしい。 ・公園利用者（個人・団体）が昼食をとったり、急な降雨時等の一時的な避難場所として屋根付き施設があるとよい。 ・常設で飲食ができる施設があるとよい。 ・ビーチハウスのシャワーについては、夏場でも温水が使用できるとよい。 ・ビーチハウスのシャワーとは別に、海岸付近に簡易シャワーが設置されるとよい。 ・マリナクティビティ関連の機材等を洗浄する場所があるとよい。 ・キッチンカー出店スペースがあるとよい。

3. 事業者アフターヒアリング結果概要

■P-PFI等への参入意向・参入イメージ

参入意向等	参入を検討したい：7社（うち1社は今後事業性が確認できれば参入を検討） 【参入する場合の事業内容等】 ・マリンアクティビティとブライダル、飲食関係等と連携した共同事業体での参入を考えている。 ⇒現状、修学旅行生の昼食はケータリングであるため、公園内の施設で昼食が取れるとよいと考えている。 ・7月～9月は修学旅行生の利用が少ないため、一般利用者に向けたサービスも展開し、一年を通して事業が実施できるような形態を検討している。 ・マリン事業者同士での共同事業体としての参入も可能である（一般利用者向けの事業者で共同事業体を構成する場合は、別途調整が必要である）。 ・常設で飲食店が数店舗並んでいるうちの店舗として出店すること等が考えられる（キッチンカー等の事業者で共同事業体として参入）。 ・ビーチハウス周辺の海岸側を利用して、飲食を提供できる施設とブライダルフォト等と連携し、パッケージで展開することを考えている。 ・単独参入でスタジオ等を公園内に建てることは考えていない。テナントの一つとして参入し、写真撮影の際の拠点として活用したいと考えている。
参入に向けた課題	・TSの実施日が少なく、事業性が判断できなかったため、売り上げが達成されるポテンシャルがあると判断できれば、事業参入に向けて検討したい。 ・人材育成の課題が残っているため、人員強化が必要である。 ・県内客、県外客のアクティビティ料金の分け方等を検討する必要がある。 ・将来的に、駐車場の有料化等を検討するにあたり、料金形態等を検討する必要がある（市民には無料チケットの配布等）。
活用検討ゾーンの活用	・市役所前にキッチンカーの出店をしたい。
その他意見	・平日でも常に、飲食施設等がオープンしている状況であれば、認知度も向上し、利用者も増加すると考えられる。 ⇒平日でも、常に人が立ち寄れる場所にすることが重要である。 ・あわせて、集客するための広報を強化する必要があると考えられる。 ・ハワイのビーチを連想させるような造りとなっており、ポテンシャルは非常に高いので、有効活用できる方法を検討してほしい。 ・市民からは、21世紀の森公園でもっとイベントを実施してほしいという意見が寄せられた。

4. 利用者アンケート結果概要(回答者属性・TS関連項目)

【実施概要】

<回収数> 292票（対面ヒアリング：282票、web：10票）

<回収方法>

■ web:QRコードからgoogleフォームに回答（TS実施期間中）

■ 対面ヒアリング:公園内に配置した調査員による紙媒体でのヒアリング（9/25,10/1実施）

■回答者属性

①年齢

10代（9.6%）
20代（20.5%）
30代（28.8%）
40代（21.2%）
50代（7.9%）
60代（6.2%）
70代以上（5.8%）

②性別

男性（37.3%）
女性（62.7%）

③居住地

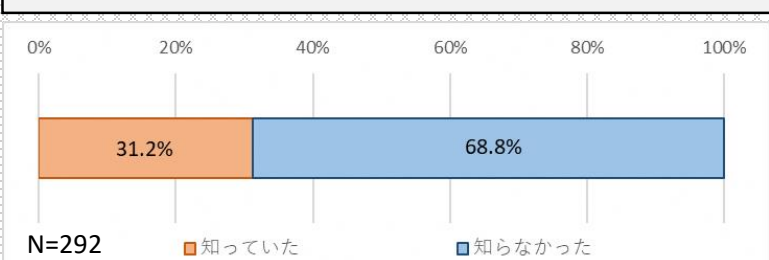
名護市内（57.5%）
名護市外（32.2%）
県外（10.3%）

④同伴者

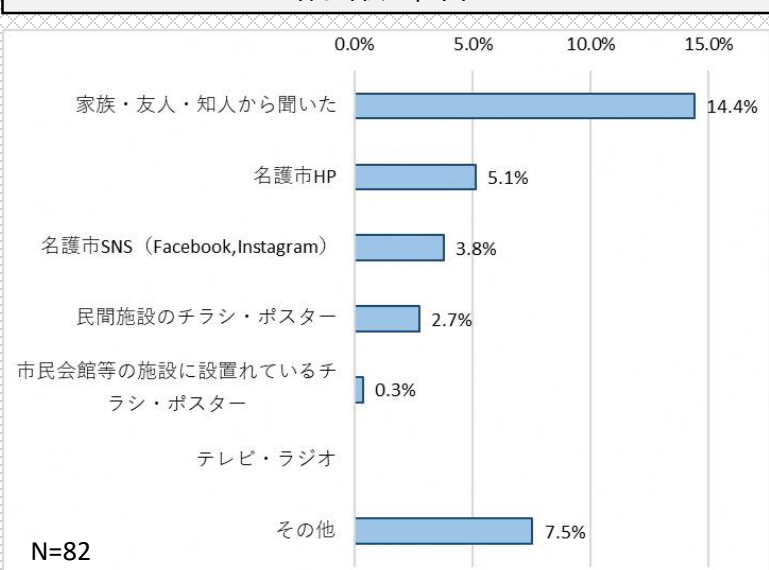
ひとり（25.0%）
夫婦・カップル（14.0%）
家族（子供連れ）（35.6%）
友人・知人（22.6%）
修学旅行（1.7%）
その他（0.3%）

■TSに関連する項目

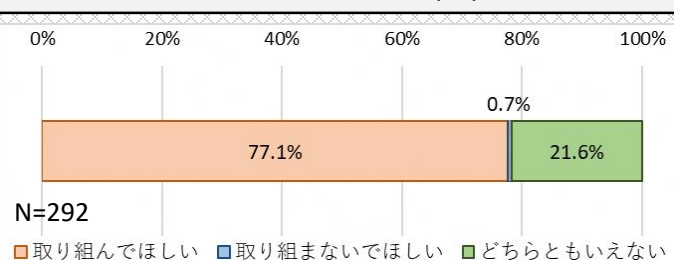
TSの認知度



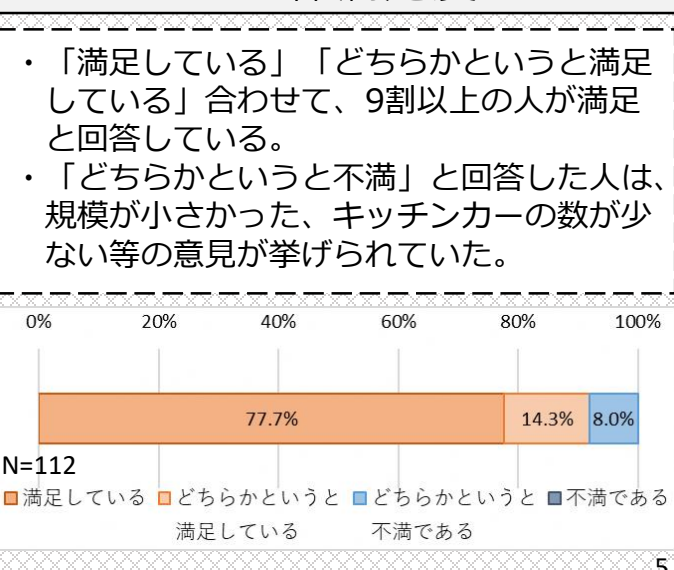
情報媒体



民間事業者の公園利用



TS全体満足度



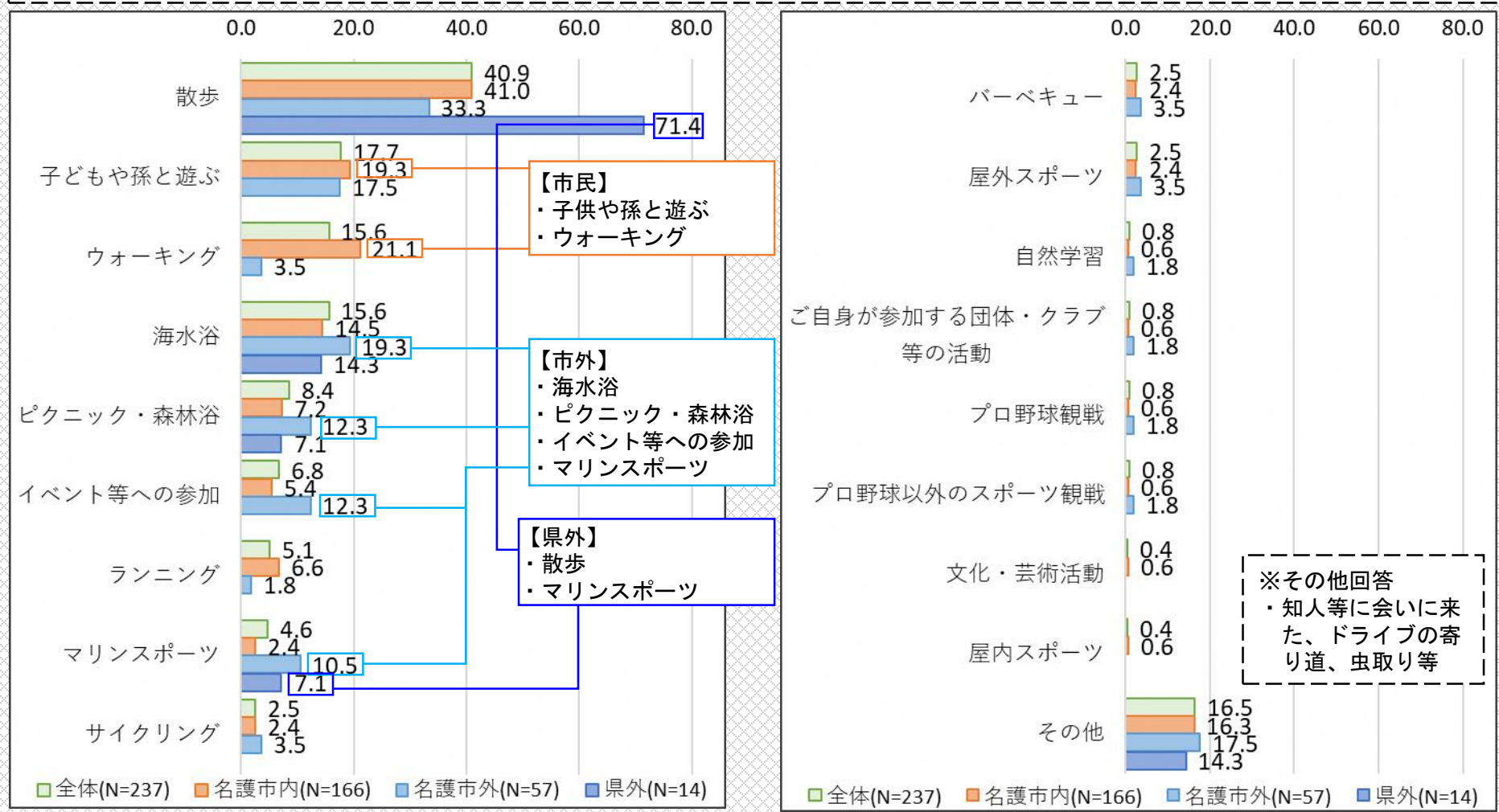
・「満足している」「どちらかという満足している」合わせて、9割以上の方が満足と回答している。
・「どちらかという不満」と回答した人は、規模が小さかった、キッチンカーの数が少ない等の意見が挙げられていた。

4. 利用者アンケート結果概要(21世紀の森公園全体に関する項目)

公園全体に関する項目

21世紀の森公園の利用目的 (21世紀の森公園を利用したことがある利用者のみ回答)

・全体の公園の利用目的として最も多いのは、「散歩」(40.9%)であり、次いで「子どもや孫と遊ぶ」(17.7%)、「ウォーキング」(15.6%)となった。



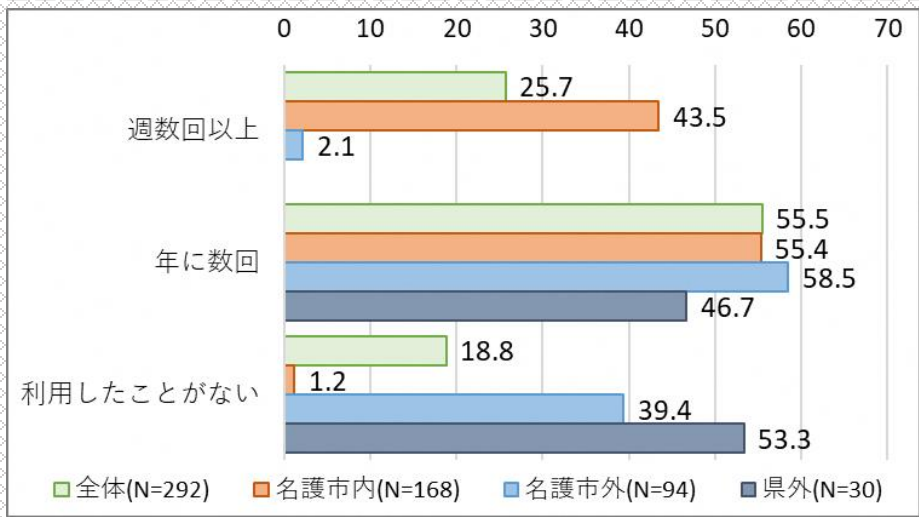
4. 利用者アンケート結果概要(21世紀の森公園全体に関する項目)

利用頻度

- ・全体の利用頻度として最も多いのは、「年に数回」(55.5%)であり、次いで「週数回以上」(25.7%)、「利用したことがない」(18.8%)となった。

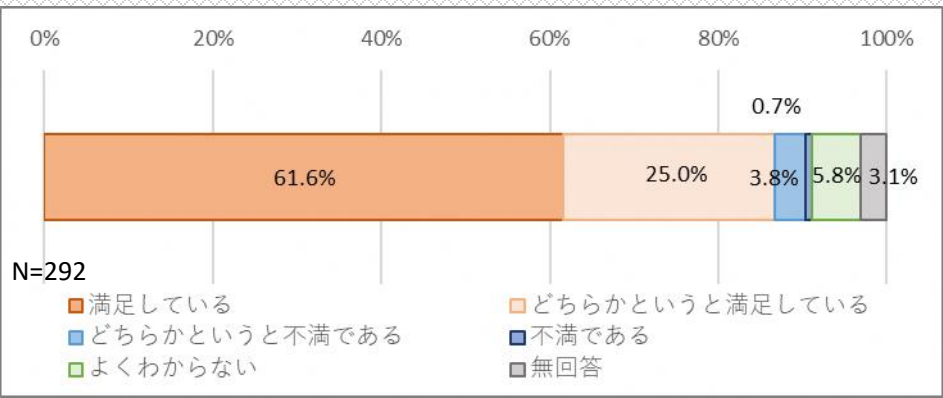
<居住地別にみた公園の利用頻度>

- 市内：「週数回以上」
- 市外：「利用したことがない」、「年に数回」
- 県外：「利用したことがない」



公園全体の満足度

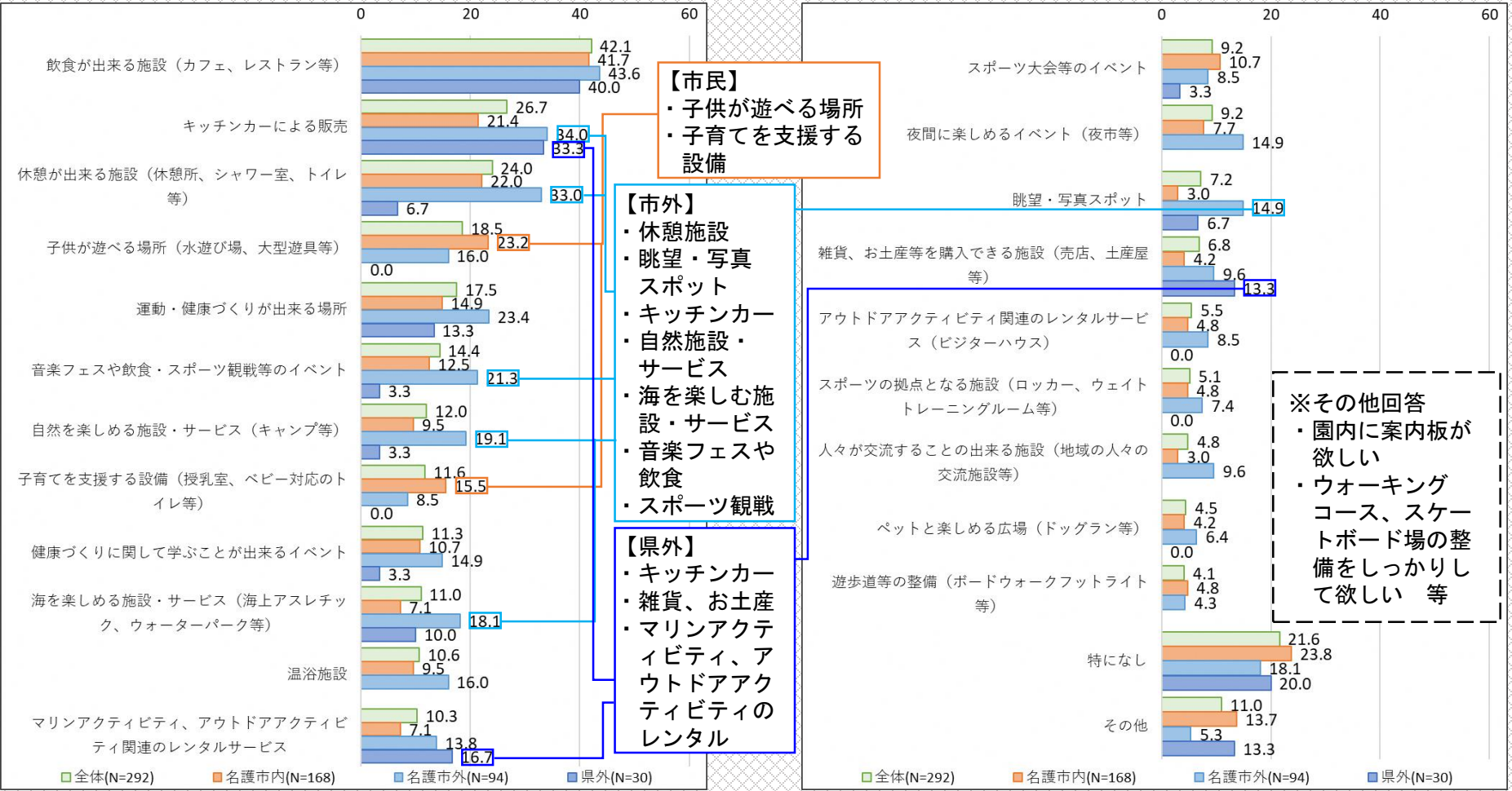
- ・「満足している」「どちらかという満足している」合わせて、8割以上の方が満足と回答している。
- ※「どちらかという不満である」、「不満である」と回答した人の意見
- ・駐車場が停めづらい、駐車スペースが不足している、駐車場が分かりづらい等の駐車場に関する内容
- ・ゴミが多い、日陰が欲しい等の公園環境上の内容
- ・キャンプ場が欲しい等の施設上の内容



4. 利用者アンケート結果概要(21世紀の森公園全体に関する項目)

今後、21世紀の森公園に期待する機能

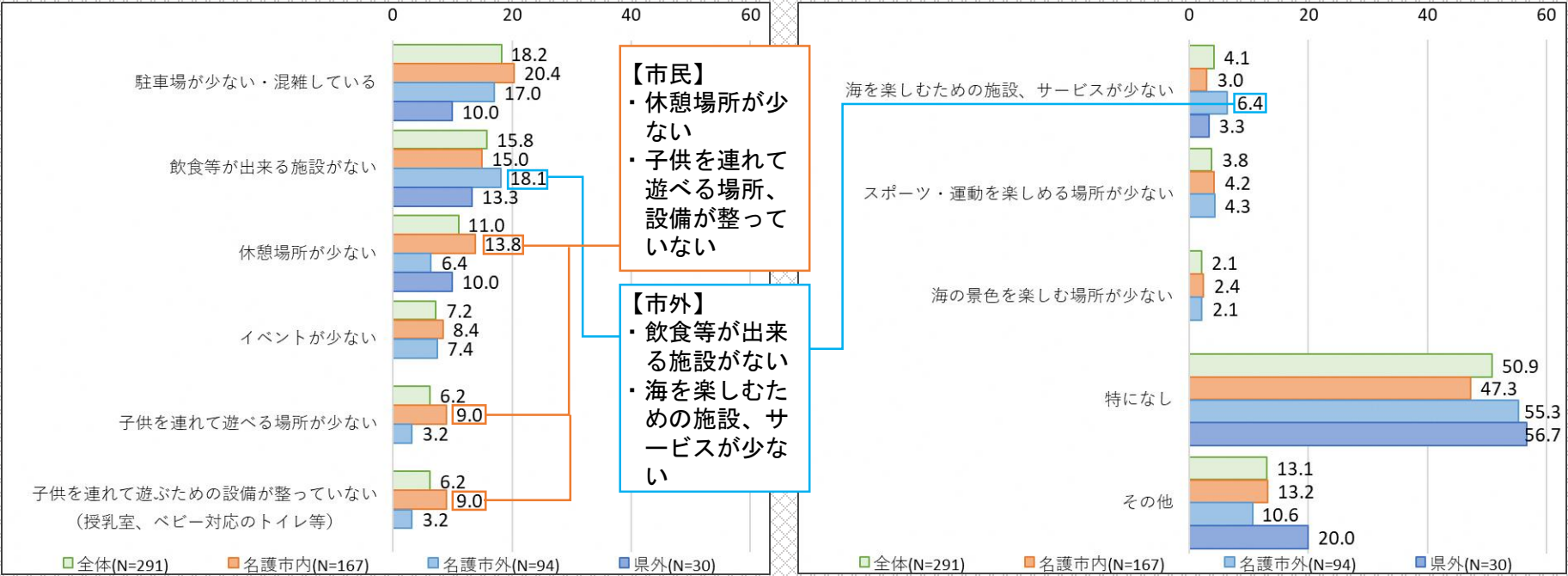
・公園に期待する機能として最も多いのは、「飲食ができる施設」(42.1%)であり、次いで「キッチンカーによる販売」(26.7%)、「休憩ができる施設」(24.0%)となった。



4. 利用者アンケート結果概要(21世紀の森公園全体に関する項目)

公園への不満点

・公園への不満点として最も多いのは、「駐車場が少ない・混雑している」(18.2%)であり、次いで「飲食等が出来る施設がない」(15.8%)、「休憩場所が少ない」(11.0%)となった。
※特になしを除く。



※その他回答

- ・場所が分かりづらい、園内で迷ってしまう
- ・日陰が少ない、屋根を設置してほしい 等

参考:令和3年度利用者アンケート結果概要

【実施概要】

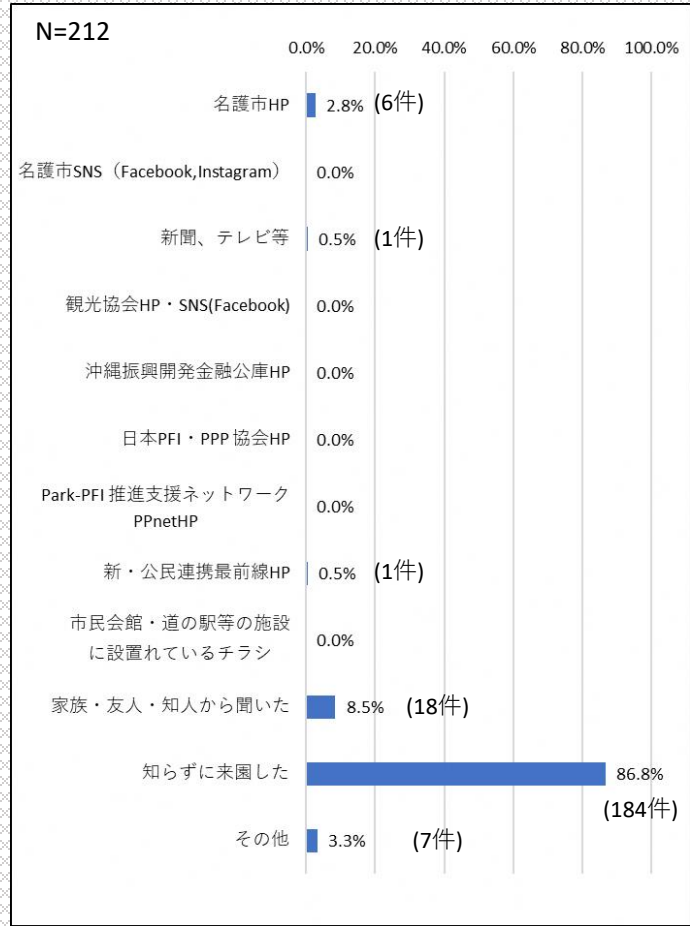
<回収数> 223票（対面ヒアリング：210票、web：13票）

<回収方法>

■ web:QRコードからgoogleフォームに回答（TS実施期間中）

■ 対面ヒアリング:公園内に配置した調査員による紙媒体でのヒアリング（12/18,19実施）

Q6.情報媒体



Q7. TS事業者毎の満足度

イベント名		満足度		
ファミリー・ カップルフォト撮影	N=12	41.7%	58.3%	
コンディショニングレッスン	N=14	35.7%	14.3%	50.0%
電動キックボード等体験	N=13	38.5%	30.8%	30.8%
マリンレジャー・ マリンアクティビティ	N=11	72.7%	9.1%	18.2%
修学旅行生向け マリンアクティビティ	N=4	50.0%	25.0%	25.0%
【凡例】 ■ 満足している ■ どちらかという満足している ■ どちらかという不満である ■ 不満である ■ よくわからない				

回答者属性

①年齢

10代（13.5%）/20代（16.6%）/30代（29.6%）/ 40代（13.0%）/ 50代（9.9%）/ 60代（9.9%）/ 70代以上（7.6%）

②性別

男性（44.4%）/女性（55.6%）

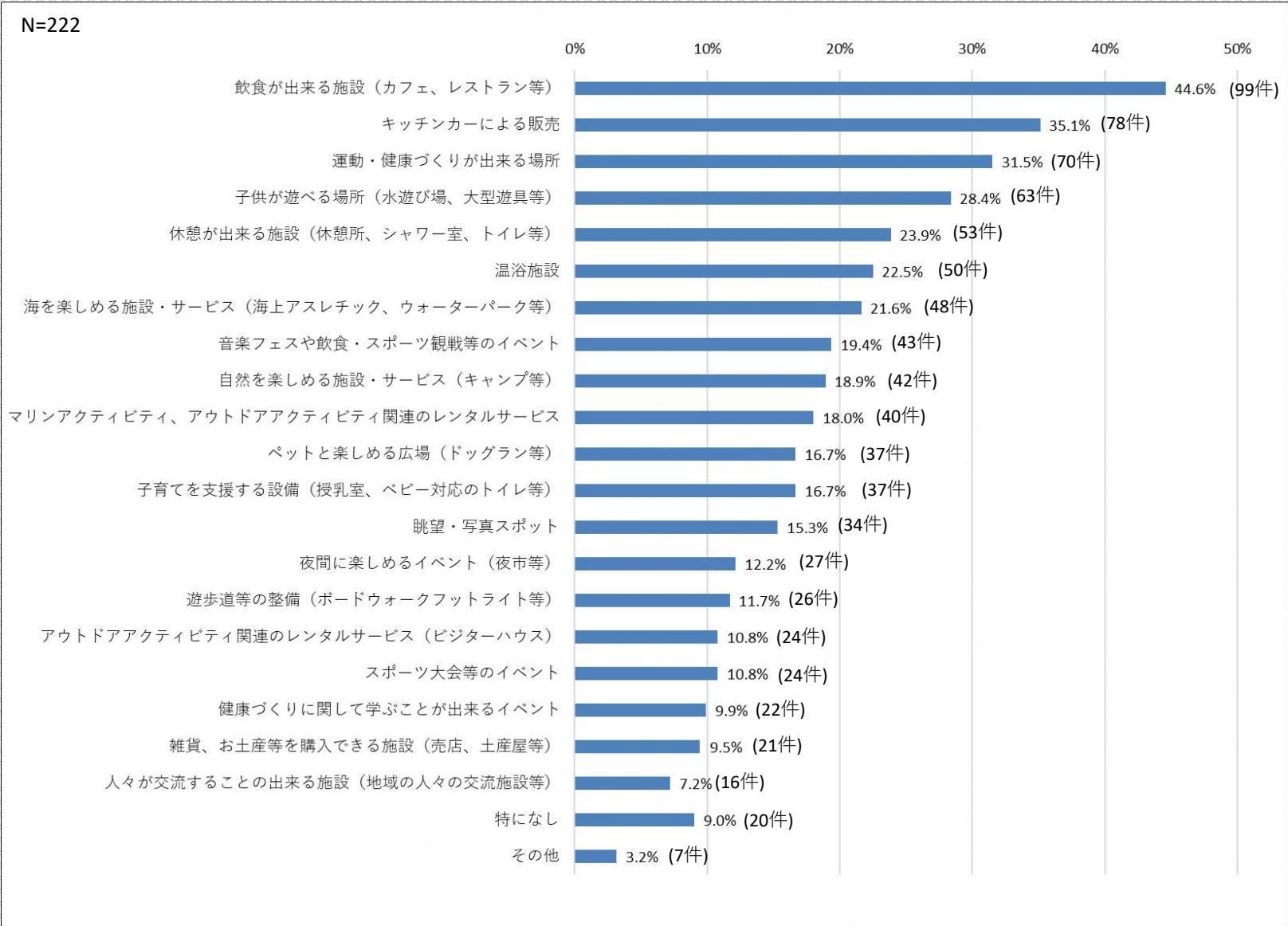
③居住地

名護市内（68.2%）/名護市外（23.8%）/県外（7.2%）

④同伴者

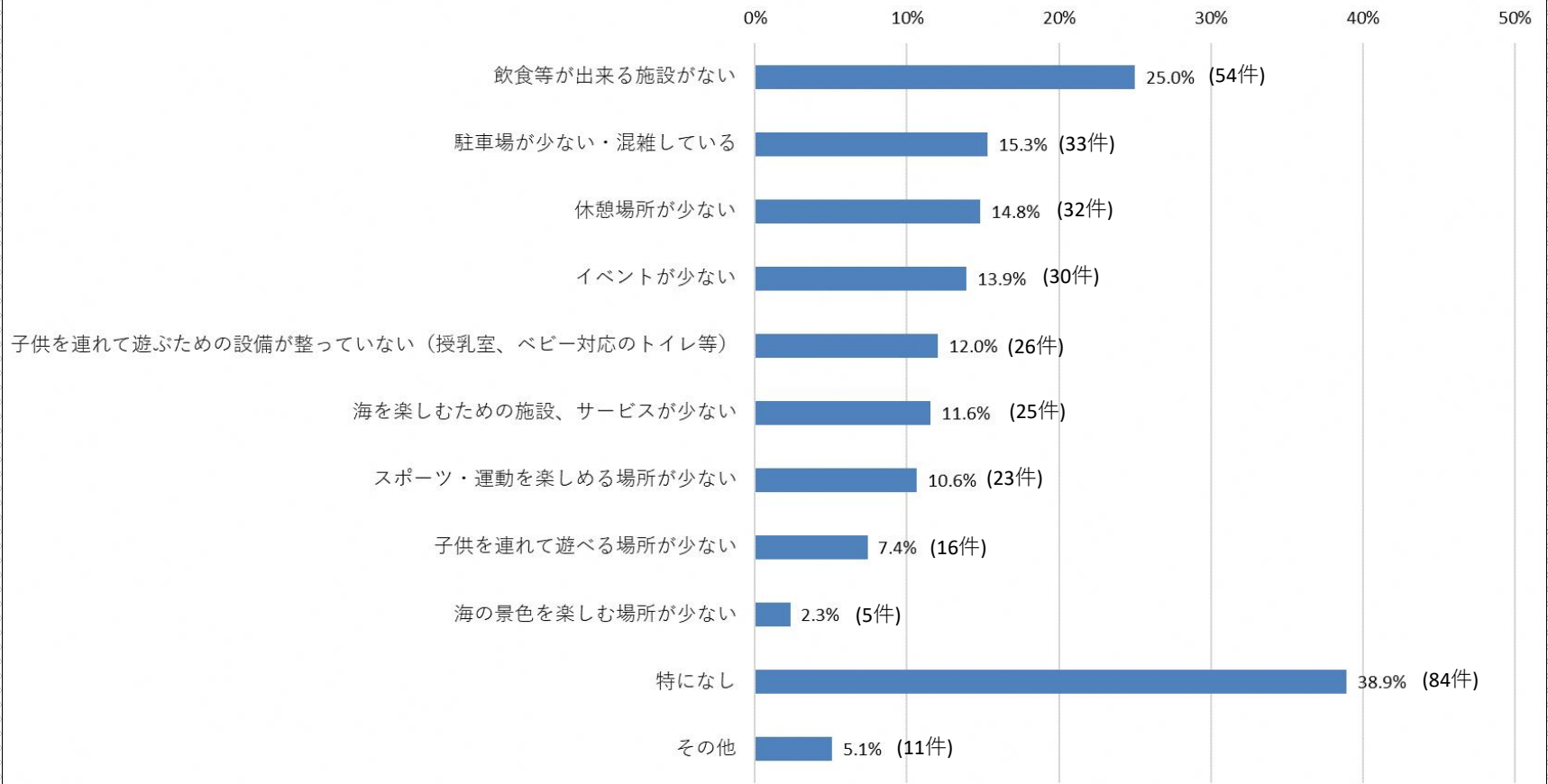
ひとり（21.1%）/夫婦・カップル（22.0%）/家族（子供連れ）（30.9%）/ 友人・知人（22.0%）/修学旅行（1.3%）/その他（2.7%）

Q8.地域ニーズ



Q9.公園への不満点

N=216

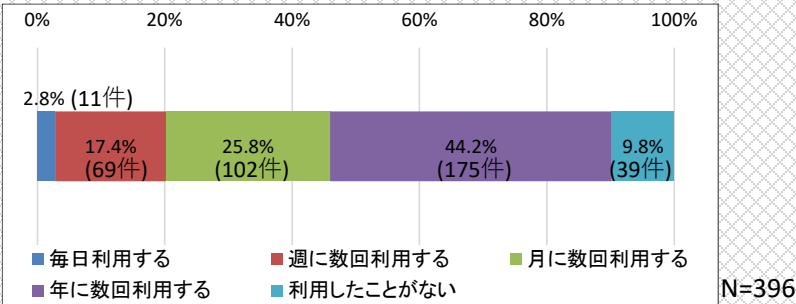


参考:令和3年度市民アンケート結果概要

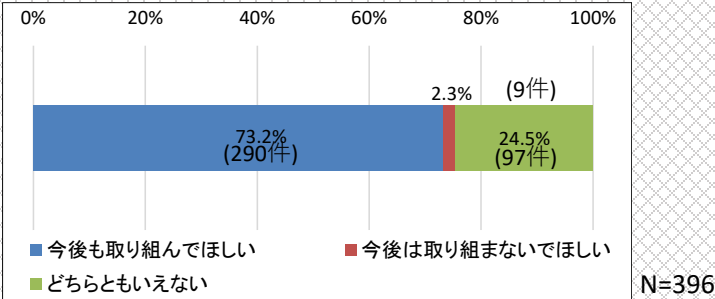
【実施概要】

- <配布方法> 市内3,500世帯に郵送（地域別世帯数比率に基づき配布数を配分し無作為配布）
- <回収数> 396票
- <回収方法> 配布したハガキに記載のQRコードからgoogleフォームに回答

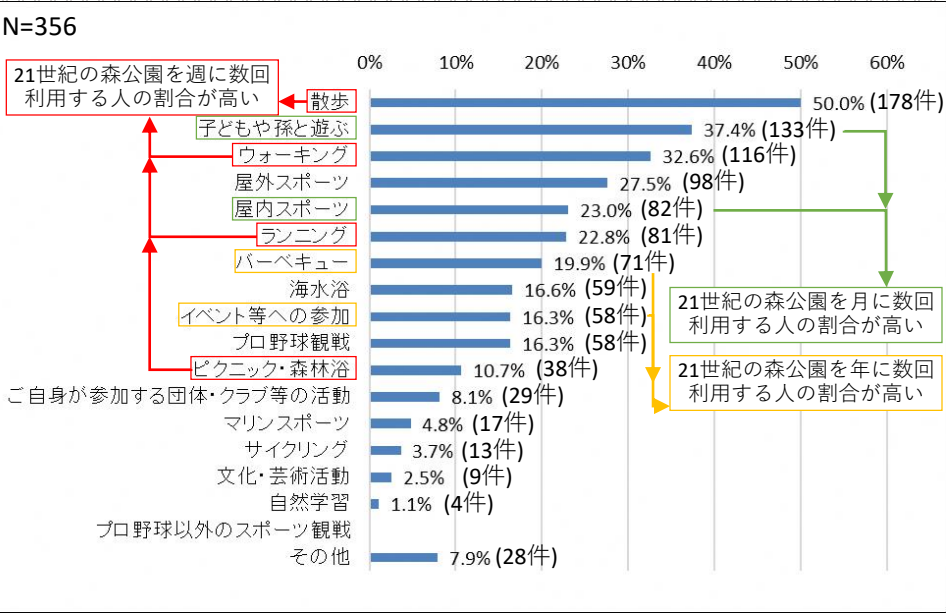
Q3-1.公園の利用頻度



Q8-1.民間事業者の公園利用について



Q3-3.公園の利用目的

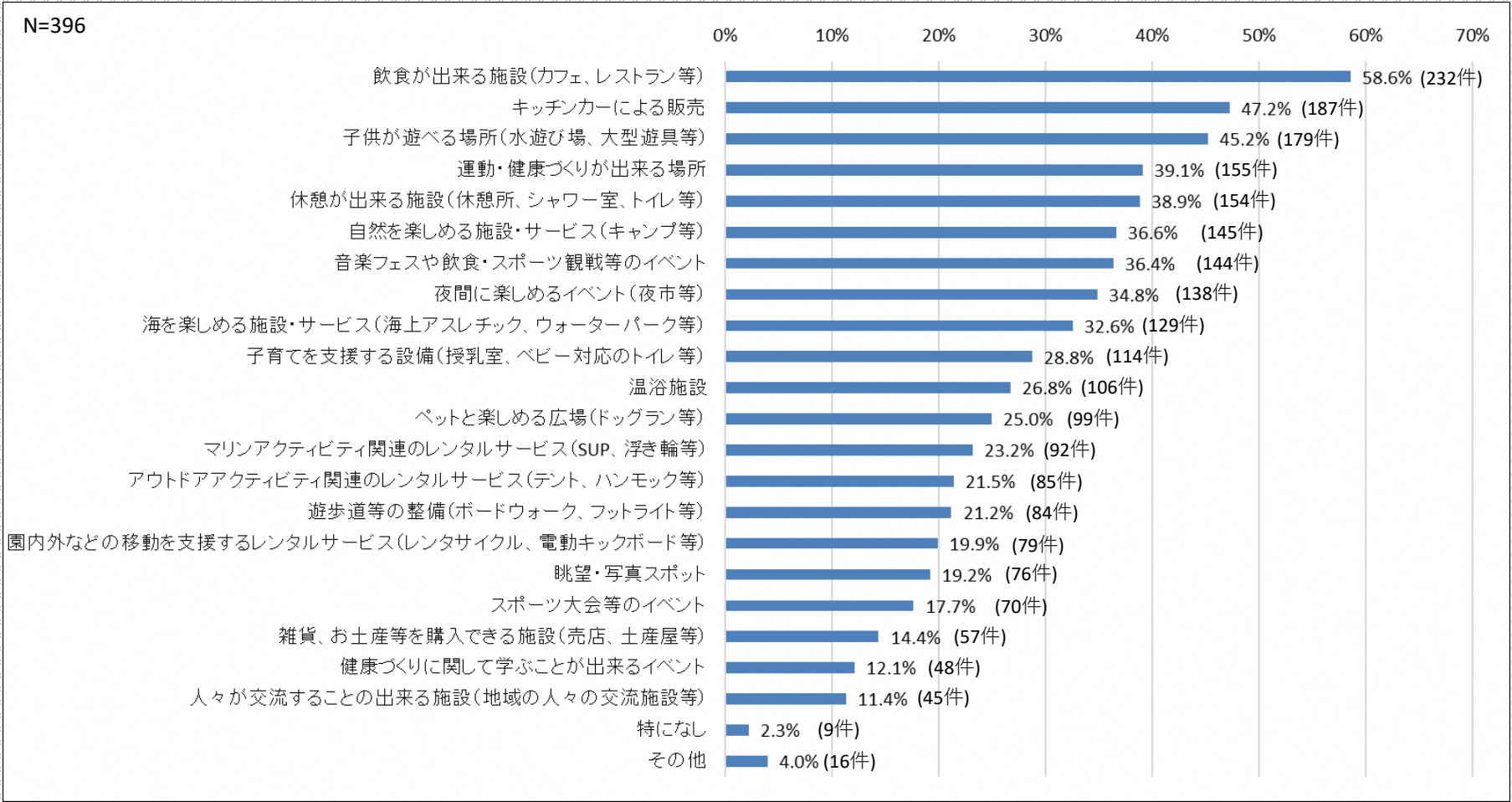


回答者属性

- ①年齢
10代 (0.8%) / 20代 (14.6%) / 30代 (27.8%) / 40代 (26.3%) / 50代 (16.7%) / 60代 (12.4%) / 70代以上 (1.5%)
- ②地区
名護地区 (72.5%) / 屋部地区 (15.7%) / 羽地地区 (8.8%) / 久志地区 (2.0%) / 屋我地地区 (1.0%)

- ※今後は取り組まないでほしい、どちらともいえないと回答した人の主な理由（上位）（N=106）
- ①普段の公園利用が制限される懸念があるため (47.1%)
 - ②観光客等が多く訪れ、公園が利用しにくくなる懸念があるため (45.9%)
 - ③民間事業者等のサービス（飲食物販売等）を利用した人によるゴミ等の不法投棄が懸念されるため (31.8%)
 - ④公園内や周囲の自然への影響が懸念されるため (20.0%)
 - ⑤現状の21世紀の森公園に満足しているため (16.5%)

Q9.地域ニーズ



Q4.公園利用の中での気づき（不満点）

